平野区 平野コース

うおーくらりー

お願い

○いつでも自由に、ゆったりとした計画で気軽にご参加ください。コースには１２ヶ所のポイントがあります。各ポイントには、スタンプの設置時間の制限や休みなどの場合がありますので、ご注意ください。この「平野区うおーくらりー」（スタンプシート付マップ）は区役所でお配りしています。又、平野区役所ホームページからもダウンロードできます。

○全コースのポイントを歩かれた方は、区役所または（財）平野区コミュニティ協会（平野区民センター内）で、完歩証明記念スタンプを押印します。

◎交通ルールを守り、交通事故等に遭われないようにご注意ください。又、参加中の事故・怪我については、一切責任を負えませんのでご了承ください。

□発行：平野区役所　総務担当（総合企画）

〒547-8580 大阪市平野区背戸口3-8-19

Tel.4302-9919　Fax.6700-0190

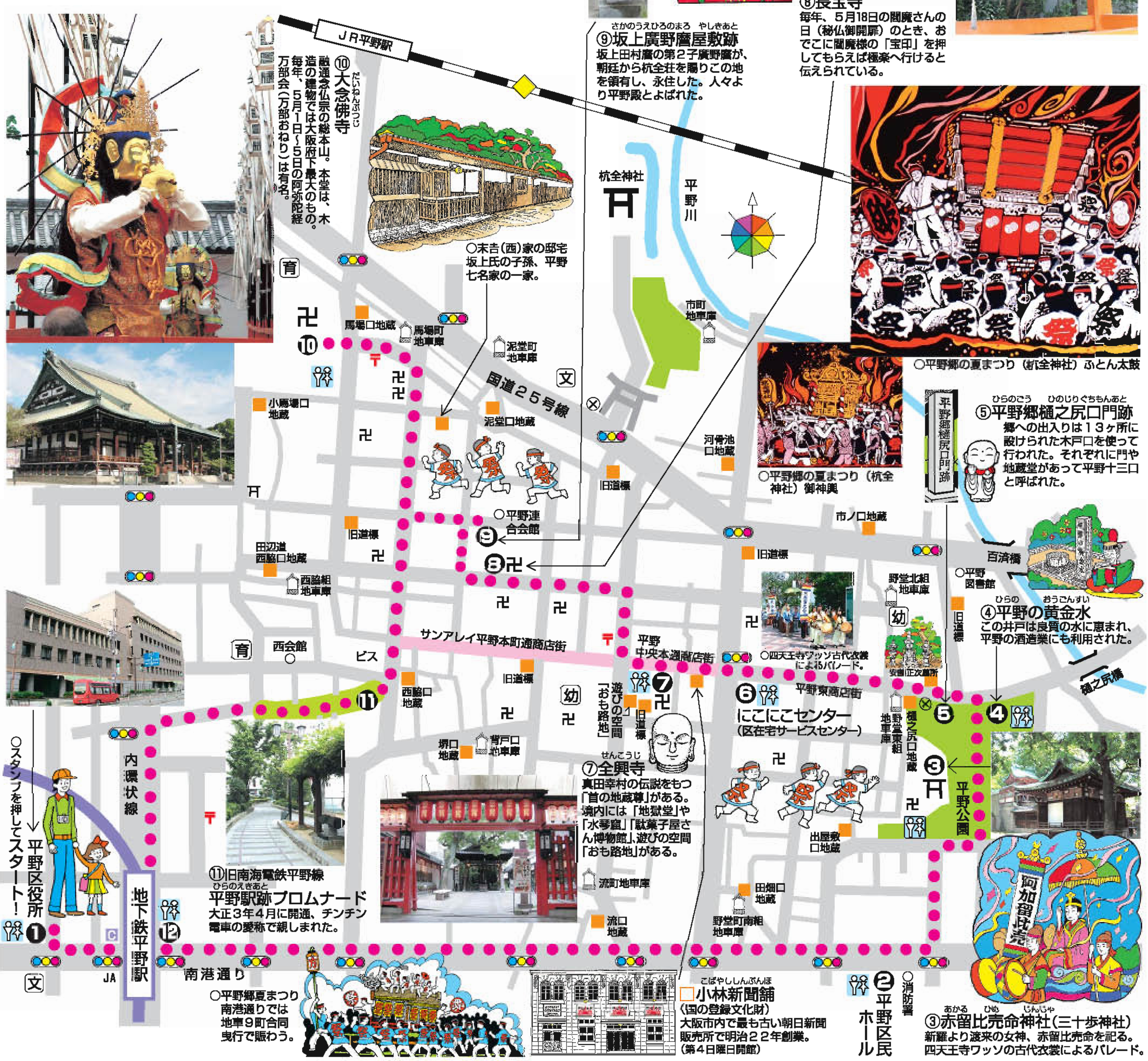
○ホームページアドレス

http://www.city.osaka.jp/hirano/

□デザイン企画制作［タニデザイン研究所］

○平野区うおーくらりーは４コースがあります。

平野は、平安時代の初め（800年頃）、征夷大将軍 坂上田村麿（さかのうえたむらまろ）の子・廣野麿（ひろのまろ）の領有地となり、のちに「廣野」がなまって地名の「平野」になったといわれている。又、かつては広く平らな原野であったことから「平野」になったする説もある。江戸時代には、平野荘から平野郷と改められ、「平野野堂（ひらののどう）」「平野流（ひらのながれ）」「平野市（ひらのいち）」「平野背戸口（ひらのせとぐち）」「平野西脇（ひらのにしわき）」「平野泥堂（ひらのでいどう）」「平野馬場（ひらのばば）」の７町と「中野」「今在家」「新在家」「今林」の散郷４村から成りたっていた。



○スタンプを押してスタート！

①平野区役所

②平野区民ホール

③赤留比売命神社（三十歩神社）（あかるひめじんじゃ）
新羅より渡来の女神、赤留比売命を祀る。
四天王寺ワッソの古代衣裳によるパレード。

④平野の黄金水（ひらののおうごんすい）
この井戸は良質の水に恵まれ、平野の酒造業にも利用された。

⑤平野郷樋之尻口門跡（ひらのごうひのじりぐちもんあと）
郷への出入りは１３ヶ所に設けられた木戸口を使って行われた。それぞれに門や地蔵堂があって平野十三口と呼ばれた。

⑥にこにこセンター（区在宅サービスセンター）

⑦全興寺（せんこうじ）
真田幸村の伝説をもつ「首の地蔵尊」がある。境内には「地獄堂」や「水琴窟」「駄菓子屋さん博物館」、遊びの空間「おも路地」がある。

⑧長宝寺（ちょうほうじ）
毎年、５月18日の閻魔さんの日（秘仏御開扉）のとき、おでこに閻魔様の「宝印」を押してもらえば極楽へ行けると伝えられている。

⑨坂上廣野麿屋敷跡（さかのうえひろのまろやしきあと）
坂上田村麿の第２子廣野麿が、朝廷から杭全荘を賜りこの地を領有し、永住した。人々より平野殿とよばれた。

⑩大念佛寺（だいねんぶつじ）
融通念仏宗の総本山。本堂は、木造の建物では大阪府下最大のもの。毎年、５月１日～５日の阿弥陀経万部会（万部おねり）は有名。

⑪旧南海電鉄平野線 平野駅跡（ひらのえきあと）プロムナード
大正３年４月に開通、チンチン電車の愛称で親しまれた。

○末吉（西）家の邸宅
坂上氏の子孫、平野七名家の一家。

○平野郷の夏まつり（杭全神社）ふとん太鼓

○平野郷の夏まつり（杭全神社）御神輿

○四天王寺ワッソ古代衣裳によるパレード。

○平野郷夏まつり
南港通りでは地車９町合同曳行で賑わう。

□小林新聞舗（こばやししんぶんほ）
（国の登録文化財）
大阪市内で最も古い朝日新聞販売所で明治２２年創業。
（第４日曜日開館）